

2022年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：詳細環境調査

調査媒体：水質（ng/L）

地方公共団体：横浜市

調査地点：鶴見川亀の子橋（横浜市）

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1		
[1-1] 1-デカノール	nd	6.3	6.3
[1-2] 1-ウンデカノール	nd	4.3	4.3
[1-3] 1-ドデカノール	nd	4.8	4.8
[1-4] 1-トリデカノール	nd	4.0	4.0
[1-5] 1-テトラデカノール	5.1	1.4	1.4
[1-6] 1-ペンタデカノール	nd	3.1	3.1
[1-7] 1-ヘキサデカノール	nd	3.0	3.0
[2] アルキル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩類（アルキル基の炭素数が12、14又は16のもの）	7.8	※※1.6	※※1.6
[2-1] ドデシル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩類	4.3	0.72	0.72
[2-2] テトラデシル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩類	2.1	0.47	0.47
[2-3] ヘキサデシル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩類	1.4	0.41	0.41
[3] ジ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル硫酸エステル及びその塩類	---	---	0.56
[6] 4,4'-(プロパン-2,2-ジイル)ジフェノール（別名：4,4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA）	21	1.8	1.8

(注1) nd：不検出

(注2) ---：欠測等

(注3) ※※：検出下限値は対象物質ごとの検出下限値の合計値とした。